

第9回 トマト・キュウリ サミット

施設栽培の根圏環境制御

とき **2019年1月31日(木)・2月1日(金)**

ところ **さいたま・ソニックシティホール
小ホール・国際会議室ほか**

1. 趣 旨

本サミットは、第一線で活躍している全国のトマト・キュウリの生産者・経営者に参加いただき、生産・販売・経営の諸問題解決に参考となる新技術や事例等を紹介し、安定的なトマト・キュウリ経営の実現を図ることを目的に開催します。今回は、ハウス内の環境制御による効果を最大限に引き出すため地下部に注目して、「施設栽培の根圏環境制御」のテーマで経営発展に生かせる事例を紹介します。

2. 主 催 全国野菜園芸技術研究会、トマト・キュウリ サミット実行委員会

3. 後 援 農林水産省、埼玉県、一般社団法人日本施設園芸協会、JA全農

4. 特別協賛 (株)農協観光

5. 期 日 2019年1月31日(木)～2月1日(金)

6. 会 場 ソニックシティホール 小ホール・国際会議室 (大宮駅 西口徒歩5分、地図参照)
〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

視察研修先 トマト：次世代施設園芸埼玉拠点・埼玉県農業技術研究センター実証ラボ

7. 日 程

1日目 講演・事例報告会：1月31日(木)

11:00～ 開場 機器資材展見学

12:30～12:50 開会 主催者挨拶
来賓祝辞

12:50～13:20 基調講演 これからの野菜園芸施策・技術開発
農林水産省園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 清水治弥 氏

13:20～14:10 特別講演 世界の施設園芸
千葉大学名誉教授 前日本施設園芸協会会長 篠原 温 氏

- 14:10～14:35 展示会见学・休憩
- 14:35～15:55 パネルディスカッション 施設栽培の根圏環境制御
コーディネーター 中野明正氏、稲山光男氏
パネリスト 各栽培システム（ロックウール/ココバック/Dトレイ/スプレーポニックス/ニューサンドポニックス/アイメック/ゼロアグリ）の技術者・実践者
- 15:55～16:25 賛助会員から新技術・新製品紹介
- 16:25～16:50 展示会见学・休憩
- 16:50～17:20 記念講演 『漫画「八百森のエリー」の世界から 青果流通の世界を見る』
「八百森のエリー」作者 仔鹿リナ 氏
- 17:20～17:40 事例発表 革新技术と組織力で多彩な商品を安定供給するトマト産地
愛知県JA豊橋トマト部会 前部会長 大竹浩史 氏
- 17:40～18:00 事例発表 販売先が求める味・質に対応するトマト栽培とシステム開発
静岡県袋井市 サンファーム中山(株) 玉井大悟 氏
- 18:00～18:20 事例発表 きゅうりタウンの実現に向けて
地域・産地とともに挑戦する養液栽培
徳島県海部郡海陽町 320farm 満尾匡記 氏
- 18:20 1日目閉会
- 18:40～20:30 交流・懇親会（ソニックシティビル14階 シダックス大宮店）

2日目 視察研修：2月1日（金）

次世代施設園芸埼玉拠点と埼玉県農業技術研究センター実証ラボ

大宮発0845 ……バス移動…… 視察1000～1130 ……バス移動…… 久喜駅解散1150

定員50名（視察研修のみの参加はできません） 定員になり次第締め切ります。

※グループで各自に手配したバス、自家用車を利用する場合は、

1日目（1月31日）午前中に上記の「視察1000～1130」部分の視察研修が可能です。

ご希望方は、全野研東京事務所までお問い合わせ下さい。

8. 参加費等
1. 講演・事例報告会と視察研修に参加…………… ￥6,000.-
 2. 講演・事例報告会のみ参加…………… ￥4,000.-
 - A. 交流・懇親会（1/31）に参加…………… ￥5,000.-
 - B. 宿泊(マロウドイン大宮・シングル・朝食付・50室) …… ￥8,800.-

9. 参加申込方法

- ・参加申込書は、全野研ホームページ<http://www.zenyaken.com>のトマト・キュウリ サミット開催案内に用意していますので、ダウンロードしてお使いください。
- ・下記の申込先に参加申込書を送付の後、速やかに下記の指定口座に送金して下さい。
- ・宿泊申込は入金確認（請求書発行）後に予約を確定します。

10. 参加申込先 農協観光Nツアーコールセンター 12月19日受付開始

・Eメール：callcenter01@ntour.co.jp FAX：0986-21-4175

Eメールは、必ず、件名の先頭に都道府県と参加(代表)者の氏名をお書きください。

11. 参加費等送金先 三井住友銀行 神田支店 普通口座 No. 2911186
口座名=全国野菜園芸技術研究会 会長 大山 寛
(恐れ入りますが振込手数料のご負担をお願いします)

12. 締切等 Nツアーコールセンターの受付は1月23日(水)まで。
1月24日以降の参加申込は、全野研のホームページでご案内します。

- 1月24日(木)以降に参加を取り消す場合、参加費等は返金いたしません。代理の方の参加をお願いします。
- 1月11日(金)以降に宿泊予約を取り消す場合、下記の取消料が掛かります。
1月31日:100%、1月30日:80%、1月22~29日:20%、1月11~21日:10%。返金の手数料はご負担下さい

13. 問い合わせ先 (申込先ではありません) 全国野菜園芸技術研究会 東京事務所
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21 (日本農民新聞社・園芸情報センター内)
電話: 03-3233-3634 Eメール: tomaQ@zenyaken.com

14. その他

- ・参加申込時に入金いただけない場合は、請求書を発行します。参加申込書に請求書の宛名・日付・但し書、ほか必要な事項を漏れなく記入して下さい。再発行は実費をご負担下さい。
- ・領収証が必要な場合は、全野研ホームページの第9回トマト・キュウリ サミット開催案内に掲載する「領収証入力用紙」に必要な事項(宛先、日付、但し書き等)を入力し、Eメールで、件名に「参加する方の都道府県・氏名と領収証希望」と入力して、tomaQ@zenyaken.comへ送信して下さい。

■会場最寄駅のJR大宮駅西口から「ソニックシティホール」までの案内図



第9回 トマト・キュウリ サミット 参加申込書

申込先：(株)農協観光 Nツアー・コールセンター

申込日：平成 年 月 日

Eメール：callcenter01@ntour.co.jp

FAX: 0986-21-4175

フリガナ		所属 JA、所属先・部署等
代表申込者氏名		
電話番号		ご住所 〒 ※都道府県名より記載下さい。書類の送付先となります 都道府県
FAX 番号		
メール		

※下記の内容をご確認の上、参加を希望される区分に○印をお選びください。

注1：参加区分欄は、右の数字をご記入ください。1 野菜生産者 2 農業団体 3 行政機関 4 農業関連企業 5 その他

注2：受付で配布する参加者名簿に県名と氏名を記載しますので、記載を希望しない場合は、名簿可否欄に×を記入ください

NO	ふりがな 参加者氏名	参加区分 注1	名簿可否 注2	大会参加		交流懇親会	宿泊	料金合計
				1 両日 6,000円	2 1/31のみ 4,000円	A 5,000円	B 8,800円	
記入例	とまと きゅうり 砥磨透 究理 (男・女 年齢(32))	1		○	×	○	○ (喫・禁)	19,800円
1	男・女 年齢()						(喫・禁)	
2	男・女 年齢()						(喫・禁)	
3	男・女 年齢()						(喫・禁)	
4	男・女 年齢()						(喫・禁)	
5	男・女 年齢()						(喫・禁)	
							料金総合計	

※6名以上の場合は、複数枚に分けてお申込みください。

料金総合計

【お支払に関して】

参加申し込みと同時に、大会案内に記載された指定の口座までお振り込みください。

送金される際のご名義と送金予定日のご記入をお願いいたします。なお、請求書が必要な場合は以下の「*」項目もご記入ください。

参加費送金時の名義 (カタカナ)		*請求書の宛名	
参加費送金予定日	月 日	*請求書の日付	月 日
*その他必要書類		*但し書	

事務局記入欄